

R6保護者アンケートの結果

4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=あてはまらない

R6.7月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	学校教育目標を知っていますか。	3	17	3	0	3.0
2	学校は、子どもたちに楽しく、分かりやすい指導をしていると思いますか。	12	11	0	0	3.5
3	お子さんは、家庭での学習に進んで取り組み、学習習慣が定着していますか。	2	16	5	0	2.9
4	お子さんは、家庭で進んで読書をしていますか。	5	8	6	4	2.6
5	学校は、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むための取り組みをしていると思いますか。	12	11	0	0	3.5
6	学校は、中学校や地域や社会の様々な人と一緒に体験する活動を仕組んでいると思いますか。	12	11	0	0	3.5
7	学校は、いじめ防止(なかよしアンケートの実施、児童との面談など)の対策を行い、いじめが起きた場合は、迅速に対応していますか。	10	12	1	0	3.4
8	お子さんは、毎日楽しく学校に登校していると思いますか。	14	8	1	0	3.6
9	ご家庭では、外遊びを奨励したり、一緒に運動をしたりされていますか。	6	8	8	1	2.8
10	お子さんは、家でも食後の歯みがきをしていますか。	7	14	1	1	3.2
11	お子さんは、毎日「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。	2	16	4	1	2.8
12	ご家庭では、基本的な学習習慣や生活習慣が身に付くように言葉かけをされていますか。	5	15	3	0	3.1
13	ご家庭では、お子さんの話を聞いたり、一緒に活動をしたりするなど、ふれあいの時間をもたれていますか。	7	15	1	0	3.3
14	学校は、児童の安全指導(交通安全や火災・地震・不審者対応など)を定期的に行っていますが、ご家庭でも緊急時の対応についての話をされていますか。	4	14	4	1	2.9

・14項目中3項目(2「分かりやすい指導」、5「礼儀・思いやり・感謝の気持ちの育成」、6「交流・体験活動」)は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的な回答をされた方が100%であった。また、8「楽しく登校」は、平均3.6ポイントと評価が最も高かった。また、このことから、保護者の方々の教育活動への関心とご理解の高さが伺える。

・一方、3「家庭学習の定着」、4「家庭での読書」、9「外遊び」、11「早寝・早起き・朝ごはん」、14「家庭での安全指導」については、昨年度同様「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答されている方が複数いらっしゃり、家庭での指導、働き掛けに厳しく評価されていた。学校側もさらに家庭との連携を強化し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの指導にあたっていきたい。

・特に、4「家庭での読書」については、昨年度と同様、平均2.6ポイントで全項目中、評価が一番低かった。一人一台端末普及などICTの利活用が急激に加速化するとともに活字離れの子どもが増えている。それらの時代の流れと課題克服について、学校と保護者で情報を共有し合い、計画的かつ継続的な手立てを一緒に考えていきたい。

R6児童アンケートの結果

4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=あてはまらない

R6.7月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	せんせい がっこう べんきょう わ おし 先生は、学校の勉強を分かりやすく教えてくださいますか。	15	8	0	0	3.7
2	じゆぎょうちゆう しゆうちゆう がくしゆう と く 授業中は、集中して学習に取り組んでいますか。	17	6	0	0	3.7
3	かいてい がくしゆう すす と く 家庭での学習に進んで取り組んでいますか。	9	10	4	0	3.2
4	すす どくしょ と く 進んで読書に取り組んでいますか。	12	8	2	1	3.3
5	せふりしやう いし もん おし おぼ 脊振小の「石の門の教え」を覚えていますか。	20	3	0	0	3.9
6	だれ へんじ 誰にでもあいさつや返事をする事ができていますか。	15	8	0	0	3.7
7	い 「ありがとう」や「ごめんなさい」を言う事ができていますか。	18	5	0	0	3.8
8	とも たす あ たの せいかつ 友だちとなかよく助け合って、楽しく生活する事ができていますか。	16	7	0	0	3.7
9	こま とき せんせい かぞく とも そうだん 困った時は、先生・家族・友だちなどに相談する事ができますか。	9	11	3	0	3.3
10	そと げんき あそ すす と く 外で元気に遊んだり、進んで「げんきタイム」に取り組んだりしていますか。	16	6	1	0	3.7
11	まいにち はや はや あさ 毎日「早ね・早おき・朝ごはん」ができていますか。	10	13	0	0	3.4
12	がっこう いえ は 学校や家で、ていねいに歯みがきをしていますか	11	11	1	0	3.4
13	さいがい じしん かじ おおあめ とき み まも こうどう 災害(地震・火事・大雨など)の時、身を守る行動ができますか。	17	6	0	0	3.7
14	こうつう じこ き あんぜん せいかつ 交通事故やけがに気をつけて、安全な生活ができていますか。	18	5	0	0	3.8
15	ちゅうがっこう せんせい ちゅうがくせい ちいき ひと かつどう たの 中学校の先生や中学生、地域の人とふれあう活動は、楽しいですか。	14	7	1	1	3.5

・16項目中9項目は、100%の児童が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えている。その中でも、5「石の門の教え」については3.9ポイントと特に高く、子どもたちが石の門を誇りに思い、感謝していることが分かる。
 ・次いで、7「ありがとう、ごめんなさい」や14「安全な生活」についても、3.8とポイントが高く、子どもたちが素直な気持ちで人と接するなど良好な交友関係を築き、心身ともに安全安心な学校生活を送っていることが分かる。
 ・一方、3「家庭学習」や4「進んで読書」、9「困った時の相談」については、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答している児童が複数いるため数値が低い。教師や保護者などがさらに連携を密にし、大人が声をかけたり、相談に乗ってあげたりする必要があると感じた。

R6職員アンケートの結果

4=よくあてはまる 3=ややあてはまる 2=あまりあてはまらない 1=あてはまらない

R6.7月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	学校教育目標や学校経営方針を学級経営に反映している。	3	6	0	0	3.3
2	教材研究を十分に行い、今年度の研究内容を意識した授業に取り組んでいる。	4	5	0	0	3.4
3	自分の課題に気付き、主体的に学ぼうとする児童の育成を行っている。	2	7	0	0	3.2
4	学習指導において、9年間の学びの連続性を意識して授業を行っている。	1	6	2	0	2.9
5	教育活動全体を通じて、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むようにしている。	7	2	0	0	3.8
6	日常の観察や聞き取り調査、定期的な「なかよしアンケート」の結果をもとに、いじめの未然防止に努めている。	6	3	0	0	3.7
7	中学校や地域、社会の様々な人と一緒に体験する活動を仕組んでいる。	6	3	0	0	3.7
8	外遊びを奨励したり意欲的に「げんきタイム」に取り組めるようにしたりしている。	5	4	0	0	3.6
9	「早寝・早起き・朝ごはん」の指導や計画的な食育指導を行っている。	3	4	2	0	3.1
10	日頃から安全指導を心掛け、児童の危機対応能力を高める指導を行っている。	4	4	1	0	3.3
11	全職員で情報を共有し、組織的に児童の対応を進めている。	7	2	0	0	3.8
12	勤務時間を意識し、見通しや責任をもって仕事に取り組んでいる。	3	5	1	0	3.2
13	特別支援教育についての研修を深め、学級の指導にいかしている。	3	5	1	0	3.2

・13項目中10項目において、100%の職員が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的な回答をしている。その中でも、5「子どもたちの礼儀・思いやり・感謝の気持ちの育成」や11「情報共有や組織的な児童対応」については、平均3.8で特にポイントが高く、日頃から職員一丸となって子どもたちの指導・支援にあたっていることが伺える。

・また、6「いじめの未然防止」や7「交流や体験活動の設定」についてもポイントが高く、教職員が子どもたちに寄り添いながら支援している。

・一方、4「連続性を意識した9年間の学び」や9「計画的な食育指導」、12「働き方改革」、13「特別支援教育」については、「あまりあてはまらない」と感じている職員がおり、それらの課題に対して、中学校や家庭との連携に力を入れていくとともに、各自のライフスタイルも大切にす働き方を意識していきたい。